

# こんにちは

## 保健師です

年度に新規で要介護認定を受けた中で一番多かつた原因疾患は認知症でした。

### ■主な認知症

認知症のうち約半数が「アルツハイマー型認知症」などがあります。その他には「脳血管型認知症」、「レビー小体型認知症」などがあります。(表1を参照)



(文・山口寛子保健師)  
平成29年度も引き続き「こ  
んにちは保健師です」を掲載  
していきます。介護・成人・  
母子担当の保健師から皆さん  
にお伝えしたいことを掲載し  
ていきますのでお付き合いく  
ださい。

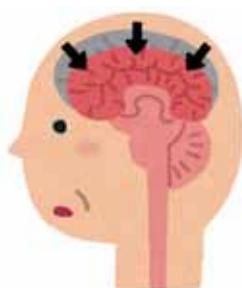
4月号と5月号は「認知症」  
についてお話ししたいと思いま  
す。

認知症とは?

認知症とは、脳の病変によ  
り、記憶を含む複数の認知機  
能が後天的に低下し、社会生  
活に支障をきたすようになる  
状態を言い、加齢と共に出現  
する確率が高くなります。  
わが国の認知症患者の数は  
平成37年には約700万人、  
65歳以上の約5人に1人がか  
かると見込まれており、とて  
も身近なものと言えます。

安平町においても、平成  
27

主な認知症	原因	主な症状	起こりやすい問題
アルツハイマー型認知症	海馬や大脳皮質を中心 に神経細胞の脱落、老人斑、神 経原線維変化を認める。	・新しく覚えるこ とが困難。時間や居場所が分から なくなる。 ・礼節はある程度保たれている。	幻覚、妄想、徘徊、 暴言・暴行、不安感、抑うつ、閉じ こもりがちになるなど。
脳血管型認知症	脳梗塞や脳出血などの脳血管障害に 関連し出現。	・自発性の低下や 抑うつが目立つ。 ・認知機能の低下がまばら。	
レビー小体型認知症	レビー小体が脳幹や大脳皮質に多数 出現。	・手足が震えるな どのパーキンソン 症状。 ・人やものが見える 幻視。	



認知症でなくとも、似たよ  
うな症状が出る場合がありま  
す。例えば、頭部外傷による慢  
性硬膜下血腫や甲状腺機能低  
下、薬剤によるものなど様々  
あり、医療機関を受診しなけ  
れば分からないものもあります。  
これらは治療により改善す  
る場合があります。

### 軽度認知障害とは

は、記憶力の低下以外に明ら  
かな認知機能の低下がみられ  
ない状態であり、認知症発症  
の一歩手前の状態を言いま  
す。年間にして軽度認知障害の  
方の10～15%が認知症に移行  
していると言われています。

家族が認知症かな  
と思つたら



地域包括早期相談センター  
☎ ②294555

なるべく早めに病院の受診  
をお勧めします。かかりつけ  
医や認知症の専門医に相談し  
てみましょう。困った場合は  
ご家族だけで悩まず、ぜひ地  
域包括支援センターへご相談  
ください。

思うように物事を運べな  
かったり、周りに自分の思  
いが伝わらなかつたりと、ご本  
人は辛い気持ちでいるもので  
す。